



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第29巻 第6号) 購読要項・投稿規定

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第29巻第6号) 購読要項・投稿規定. 泌尿器科
紀要 1983, 29(6): 738-738

ISSUE DATE:

1983-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/120178>

RIGHT:

泌尿紀要

Acta Urol. Jpn.

京都大学

84026262

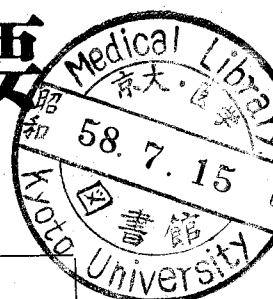
図書

Vol. 29, No. 6 ACTA UROLOGICA JAPONICA

June 1983

泌尿器科紀要

第29巻 第6号 1983年6月



hCG 産生腫瘍の免疫学的局在診断に関する基礎的研究

—¹³¹I-anti hCG-β による腫瘍イメージ—山中 望... 601

生体同種腎移植における術後早期の補液管理.....藤田 民夫・ほか... 615

ヒト前立腺のアルファ受容体 (英文)古屋 聖児・ほか... 635

膀胱腫瘍に対する膀胱部分切除術の検討.....鎗木 豊・ほか... 641

膀胱腫瘍患者における ADCC 活性について.....酒井 俊助・ほか... 647

尿道下裂の治療経験

—主として Denis-Browne-Crawford の変法の成績と問題点—石田 浩三・ほか... 653

副睾丸に関する研究

第I報: 実験的急性副睾丸炎の作製に関する研究.....中山 孝一... 659

泌尿器疾患における血清フコスの動態

—悪性疾患を中心として—.....村上 泰秀・ほか... 669

高度腎機能障害患者に対する Cefotaxime の投与法について.....赤澤 誠二・ほか... 677

上部尿路上皮内癌1例を含む腎盂尿細胞診陽性の3症例について.....松島 正浩・ほか... 683

Cyclophosphamide (CMP), Vincristine (VCR), Adriamycin (ADM)

および Dimethyl triazeno imidazole carboxamide (DTIC) 4者併

用による化学療法 (CYVADIC 療法) が著効した後腹膜悪性線維

性組織球腫の1例.....亀岡 博・ほか... 693

睪丸破裂の2例.....鎌田日出男・小浜 常昭... 701

Milk of calcium renal stone の2例

—走査電子顕微鏡による観察を中心として—.....平野 章治・ほか... 707

前立腺肥大症に対する経口アンチアンドロゲン剤 プロスタール錠25

(酢酸クロルマジノン 25 mg 錠) の臨床効果の検討 —第1報—.....和志田裕人・ほか... 715

塩酸フラボキサート製剤 (ブラダロン錠) の泌尿器科領域の使用経験

—とくに著効例と無効例についての検討—.....中野 修道・伊勢 和久... 727

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M.D.

Department of Urology, Faculty of Medicine

Kyoto University, Kyoto Japan 606

京都大学医学部泌尿器科学教室

禁帯出

到着後 1ヶ月間

購 読 要 項 (1983年1月改訂)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料6,000円(送料とも)を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都5-4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名、住所を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込めば所定の用紙を送付します。

投 稿 規 定 (1982年6月改訂)

1. 投稿：連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、そのほかで和文または英文とする。
 - (1) 長さは制限しないが簡潔にする。
 - (2) 和文原稿はB5版400字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
 - (イ) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名(山田：または 山田・ほか：)と、2語(例：前立腺がん・PSAP)からなる running title および5語(英文)以内の key words を付す。
 - (ロ) 英文抄録：ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
 - (3) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず)の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
 - (4) 数字はすべて算用数字を使用し、単位 m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, μ g, %, °C, pH などとする。
 - (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はトリミングする。説明文は一括して記載し和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとする。英文が望ましい。原稿右欄外に挿入さるべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。様式については本誌の図・表を参照する。
 - (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用箇所を本文中に入れる。和文は楷書で、欧文はタイプする(例：山田^{1,3,7)}、田中ら^{1,3-10)}によると)

雑誌の場合—著者名(全員)：題名、雑誌名
巻：最初頁～最終頁、発行年

単行本の場合—著者名(全員)：題名、書名、編集者名、版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、発行年
 - (7) 原稿を返却しないのでコピーを手元に残しオリジナルを書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。
 - (8) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部がおこなう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。
 - (9) 編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。
3. 掲 載
 - (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。
 - (2) 紙代、印刷費および最初1頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後におこなう。
 - (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。
4. 別 刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

編集委員： 石神 襄次
園田 孝夫

前川 正信
友吉 唯夫

宮崎 重 新谷 浩
吉田 修(主 幹)

泌尿器科紀要 第29巻 第6号 1983年6月25日 印刷 1983年6月30日 発行
発行 吉田 修 顧問 加藤 篤二 発行所 泌尿器科紀要刊行会
〒605 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入
